

第108回 教育研究評議会議事要録

日 時 平成25年7月17日(火) 午後4時30分～午後6時40分
場 所 第1会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 齊藤理事, 柳澤文学部長,
岩井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長, 栗岡, 野村, 棚瀬,
和田, 松田, 増井, 上江洌, 出田各評議員
列席者 小山学長補佐, 小川学長補佐, 内田学長補佐, 酒居監事, 今井監事,
塚本総務・企画課長, 小田原国際課長, 大原研究協力課長, 田村財務課長,
人見施設企画課長, 藤熊学務課長, 渡邊学生生活課長, 稲垣入試課長,
秋庭学術情報課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 教員の後任人事の方針について

学長から, 資料1により, 退職教員の後任人事の方針について説明があり, 審議の結果,
(2)の文言の一部を修正することとして承認し, 役員会へ提案することとした。

2. 平成26年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事計画面の指針(案)等について

学長から, 資料2により, 平成26年度授業計画における非常勤講師の配置に関する人事
計画面の指針(案)及び平成26年度授業計画における非常勤講師の配置に関する指針(案)に
ついて説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

3. EUインスティテュート関西との研究協力協定について

井上理事(国際交流委員会委員長)から, 資料3により, EUインスティテュート関西との
協定締結の経緯及び期待される効果について説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し,
締結の手続きを行うこととした。

なお, 先方との協議により軽微な修正の必要が生じた場合は, 学長に一任することとした。

4. ルーヴェンカトリック大学人文学研究科とのダブルディグリーに関する覚書について

井上理事(国際交流委員会委員長)から, 資料4により, ルーヴェンカトリック大学人文学
研究科とのダブルディグリーに関する覚書締結の経緯及び期待される効果について説明があ
り, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 締結の手続きを行うこととした。

なお, 先方との協議により軽微な修正の必要が生じた場合は, 学長に一任することとした。

5. 学年暦について

角田理事から、資料5により、平成26年度学年暦については、これまでの経緯を勘案し検討した結果、概ね平成25年度学年暦を踏襲したものとなった旨の説明があり、併せて、抜本的に見直すべく平成27年度学年暦についても検討を始めている旨の報告があった。

土曜日の活用、4学期制など種々意見交換がなされ、審議の結果、原案のとおり承認した。ただし、各学部等においてこの決定を報告した際に、実施に係る意見等があった場合は、その対応について学長に一任することとした。

おって学長から、学年暦に関連して、計画停電に係る申合せにより、原則4月の最終土曜日に計画停電が実施されるため、諸計画の立案時には留意するよう依頼があった。

6. 室・委員会再編への意見について

小路田理事から、資料6により、本学に設置されている室及び委員会の再編について説明があり、種々意見交換がなされた。

審議の結果、この再編案を各学部等に持ち帰り検討願い、次回に再審議することとした。

II 報告事項

1. 改組関連作業の進捗状況について

角田理事(全学改組検討会議議長)から、全学改組に係る検討の進捗状況について資料7により報告があった。

2. 第38回経営協議会及び第112回役員会について

学長から、6月25日開催の第38回経営協議会及び第112回役員会の審議概要について報告があった。

3. 国大協総会及び国立大学法人学長・機構長等会議について

学長から、6月19日開催の国大協総会及び6月20日開催の国立大学法人学長・機構長等会議の審議概要及び文部科学大臣の挨拶の概要について報告があった。

4. 平成25年9月卒業(修了)者に係る卒業式並びに学位記授与式及び平成25年度大学院秋季入学者に係る入学宣誓式について

齊藤理事から、資料8により、平成25年9月卒業(修了)者に係る卒業式並びに学位記授与式及び平成25年度大学院秋季入学者に係る入学宣誓式の挙行について案内があった。

5. オープンキャンパスについて

角田理事から、平成25年度第1回オープンキャンパスの開催について報告があり、次い

で齊藤理事から、オープンキャンパスを前に7月23日(火)に全学構内清掃を実施する旨の連絡があり、教職員及び学生の協力について依頼があった。

また、小路田理事から、清掃終了後に懇親会を開催する旨の案内があった。

6. 検収体制の整備について

井上理事から、資料10により、物品の納品事実の確認を行う検収体制を整備し、10月から実施する旨の報告があり、併せて、7月教授会での周知依頼があった。

7. 古代学学術研究センターと筑波大学(人文社会系)の連携研究協定締結について

井上理事から、資料11により、古代学学術研究センターと筑波大学(人文社会系)との学術研究に係る連携協力に関する協定締結について報告があった。

8. 各室からの報告等について

広報企画室：今秋発刊予定の大学広報誌の「Today」と「学園だより」の合併号について検討したこと、また、次年度以降の発行に係る必要経費の概算額について報告があった。

学生生活支援室：学生による授業教材等のネット販売に関しての注意喚起があり、7月教授会でも周知依頼するとの報告があった。

また、人間文化研究科博士前期課程の学生支援のため実施した住宅調査の結果が出たことから、後日副学長へ報告する旨の報告があった。

9. その他

- ・生活環境学部長（保健管理センター所長）から、熱中症により保健管理センターに搬送される学生が増えているが、呼びかけに反応がないなどの場合は、直ちに救急車の出動要請を行うよう迅速な対応について要請があった。

- ・学長から、齊藤理事の異動について報告があり、齊藤理事から退任の挨拶があった。

引き続き学長から、齊藤理事の後任について報告があった。

以上